



# ALPA Japan NEWS

## 日乗連ニュース

発行：日本乗員組合連絡会議・ALPA Japan

HUPER 委員会

〒144-0043

東京都大田区羽田 5-11-4

フェニックスビル

TEL.03-5705-2770

FAX.03-5705-3274

E-mail:office30@alpajapan.org

[www.alpajapan.org](http://www.alpajapan.org)

Date 2015.7.1

No. 38-38

## Aviation CISM Japan チーム ICISF World Congress 参加報告

Aviation CISM (Critical Incident Stress Management) Japan は、全日空 61 便ハイジャック事件 (1999 年 7 月) を契機に、その関係者の心のケアの必要性から、日本乗員組合連絡会議 (日乗連) と航空安全推進連絡会議 (安全会議) 両団体が協力してメンタルケアの取り組みを行うために発足しました。

Aviation CISM Japan は、ICISF (International Critical Incident Stress Foundation=CISM 理論を基盤とした国連アドバイザーも務める国際組織) に準拠、標準化した PSV (Peer Support Volunteer) による活動を行っています。PSV とは、CISM のトレーニングを受けた CISM の基礎知識を持つケア活動を行う同じ職場のボランティアです。

ICISF World Congress の 2 年に 1 回の開催年にあたる今年は、5 月 13 日~14 日アメリカのボルティモアで開催されました。Aviation CISM Japan からは、CISM トレーナーである臨床心理士の中濱慶子氏をはじめ、総勢 4 名が参加しました。

初日のプログラムとなる Aviation Day には、FAA と契約している Mental Care Staff (EAP : Employee Assistance Program)、CIRP (米国の CISM チーム) から American Airline の Cabin Crew、NAV Canada (カナダの航空交通管制官)、Swiss の航空交通管制官 (Skyguide)、FAA の管制官、そして Aviation CISM Japan のメンバーが参加しました。

最初に、心理カウンセラーの Tanja 氏から、アメリカ国内で実際に起こった救急ヘリコプター事故の際、当該乗員は亡くなっていたものの、事故を直接目撃した pilot に惨事ストレス反応が現れた為、Tanja 氏が適切な危機介入を行った結果、わずか 3 週間で復帰を果たしたという事例が紹介されました。

次に、FedEx の Pete Dillenbeck 氏(CIRP Team Coordinator)、MAYDAY(CISM/NPO)から元 Lufthansa B747 機長の Hans Rahmann 氏、Aviation CISM Japan から中濱慶子氏が合同発表を行いました。

(次頁へ続く)



Pete 氏の発表では、今後の CIRP、MAYDAY、Aviation CISM Japan の連携の深化の重要性を強調する場面が多くありました。また、CIRP 代表のルイーズ氏の招きによって、NTSB の Staff が過去の ICISF 会議でスピーチを行った事例にも触れ、事故やインシデント発生時の対応については、航空当局も一体となってメンタルケアを行っていくという認識が重要で、FAA においてもその理解が進んでいるとのことでした。

Hans 氏からは、注目される Germanwings 事故発生後の MAYDAY の対応に時間が割かれました。

MAYDAY では、Coordinator が配置した PSV による事故後のフルタイムの電話対応が行なわれており、依然として、週 250 通話ほどの相談があるとのことでした。

中濱トレーナーからは、CISM Japan 設立に至った経緯と過去の対応が発表され、特に FedEx80 便事故事例を挙げ、ICISF に参画している組織との情報連携により、非常に迅速な対応を行うことが出来たと紹介しました。この事例をもとに各団体から意見が出され、自国以外で起こってしまった事例にも迅速に対応できるよう、各団体による国際間の相互の連携を深め、取り組みの仕組み作りを早急に構築する必要があるとの認識が確認されました。

今後も Aviation CISM Japan は、PSV の養成と PSV を中心とした丁寧なケア活動を行っていきます。

次回の PSV 養成セミナー (Individual コース) は、12 月 5 日～6 日の 2 日間です。

詳しくは今後の日乗連ホームページのお知らせをご覧ください。

以上